

平成22年版

消防年報



平成23年刊行

安房郡市消防本部

ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、平成22年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては歴年で、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

平成23年7月

安房郡市消防本部

も く じ

総 務

1. 圏内の状況	7
(1) 位 置	7
(2) 地 勢	7
2. 市町別人口・世帯数・面積	7
3. 広域消防の沿革	8
4. 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	12
5. 消防庁舎の状況	13
6. 予算状況	14
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(23年度当初)	14
(2) 常備消防予算	14
(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較	14
7. 安房郡市消防本部組織図	15
8. 消防本部・消防署・分署等事務分掌	16
9. 消防職員	18
(1) 階級別消防職員数	18
(2) 階級別年齢・勤務年数	18
(3) 職員各種免許及び資格取得状況	19
(4) 学校教育	20

予 防

1. 防火対象物	23
(1) 政令(別表1)による市町別防火対象物数	23
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	24
(イ) 用 途 別	24
(ロ) 市 町 別	24
(3) 消防用設備等設置状況	25
(4) 政令(別表1)による市町別建築確認同意件数	26
(5) 防火管理及び消防用設備等の届出数(資料提出書含む)	28
(6) 火災予防条例による届出数	30
(7) 防火対象物定期点検報告制度	31

2. 他機関からの照会及び各種証明件数	31
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	31
(2) 証明書等交付件数	31
3. 危険物	32
(1) 市町別施設数	32
(2) 倍数別施設数	33
(3) 各種申請届出数	34
4. 火災予防査察件数	35
5. 火災統計	36
平成 22 年の火災概要	36
(1) 市町別火災発生状況	37
(2) 月別火災発生状況	38
(3) 月別火災発生件数	39
(4) 火災種別件数の推移(過去 5 年間)	39
(5) 出火原因別件数	40
(6) 建物火災出火原因別件数	40
(7) 主な出火原因の推移(過去 5 年間)	40
(8) 過去 5 年間の火災発生状況	41
(9) 用途別建物火災発生件数及び損害状況	42
(10) 時間別火災件数・損害額	43
(11) 曜日別火災件数	43
(12) 覚知方法別火災件数	44
(13) 初期消火器具使用状況	44
(14) 主な火災	44

警 防

1. 救 急	47
平成 22 年救急概要	48
(1) 市町別救急出場件数及び搬送人員(事故発生場所別)	49
(2) 事故者住所別救急搬送人員	49
(3) 月別救急出場件数及び搬送人員	50
(4) 曜日別出場件数及び搬送人員	51
(5) 過去 5 年間の救急出場件数及び搬送人員	52

(6) 救急隊員の行った応急処置状況	53
(7) 月別救急指導状況	53
2. 救 助	54
(1) 市町別救助活動状況	54
(2) 過去5年間の救助活動状況	55
(3) 救助隊訓練状況	56
3. 通 信	57
(1) 安房郡市広域市町村圏事務組合消防無線系統図	57
(2) 消防無線呼出名称一覧表	58

総

務

1. 圏内の状況

(1) 位置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

(2) 地勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国立公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



2. 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km ²)
館山市	50,012	22,496	110.21
鴨川市	35,850	15,597	191.30
南房総市	42,896	17,156	230.22
鋸南町	9,104	3,739	45.16
合計	137,862	58,988	576.89

人口・世帯数:平成23年4月末日現在, 住民基本台帳月報
面積:平成22年10月1日, 22年国勢調査

3. 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	館山消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化になる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化になる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしが付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合理約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.22	はしが付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 3. 4	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。

15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.28	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11.8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。

4.本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(平成23年4月1日現在)

区分 配置先		消防職員	消防ポンプ車	水槽付ポンプ自動車	梯子付ポンプ自動車	救助工作車	化学車	救急自動車	資機材搬送車	指揮車	査察車	連絡車	広報車	非常用消防車	非常用救急車	可搬ポンプカプ
消防本部	総務課 (消防長、次長含む)	9										2				
	予防課	10									1		1			
	警防課	13							1	1						
館山消防署 管轄	館山消防署	49	1	1	1	1	1	1			1		1	1	1	2
	鋸南分署	18		1				1								1
	千倉分署	18		1				1								1
	富浦分遣所	10		1												1
	西岬分遣所	18		1				1								1
	神戸分遣所	10		1												1
	白浜分遣所	16		1				1								1
	丸山分遣所	10		1												1
	和田分遣所	10		1												1
	犬掛分遣所	10		1												1
鴨川消防署 管轄	鴨川消防署	39	1	1	1	1		1					1			1
	長狭分遣所	10		1												1
	天津小湊分遣所	10		1												1
合計		260	2	13	2	2	1	6	1	1	2	2	3	1	1	14

5.消防庁舎の状況

名称	区分	所在地	建物構造	床面積(㎡)	建築年次
安房郡市消防本部 館山消防署		館山市北条1087-1	鉄筋コンクリート 2階建 鉄骨折板平屋建	1F 404.97 2F 265.03 1F 32.80	} S 38 H 4
鋸南分署		鋸南町下佐久間 953-1	鉄筋コンクリート 2階建	1F 224.25 2F 129.25 R 12.50	S 48
千倉分署		南房総市千倉町 北朝夷2830-2	鉄筋コンクリート 2階建	1F 229.80 2F 132.00 R 14.38	S 48
富浦分遣所		南房総市富浦町 多田良1191	鉄筋コンクリート 2階建	1F 112.50 2F 28.50	S 50
西岬分遣所		館山市浜田199-1	鉄筋コンクリート 平屋建	1F 143.00	S 47
神戸分遣所		館山市犬石1496	鉄筋コンクリート 2階建	1F 112.50 2F 28.50	S 49
白浜分遣所		南房総市白浜町 白浜5840-1	鉄筋コンクリート 平屋建	1F 153.69	S 49
丸山分遣所		南房総市珠師ヶ谷 1299-2	鉄筋コンクリート 平屋建	1F 154.56	S 52
和田分遣所		南房総市和田町 柴180-18	鉄筋コンクリート 平屋建	1F 153.69	S 49
犬掛分遣所		南房総市犬掛161-1	鉄筋コンクリート 平屋建	1F 187.10	H 15
鴨川消防署		鴨川市横渚1450	鉄筋コンクリート 2階建 鉄骨スレート平屋建	1F 298.54 2F 183.42 R 10.62 1F 149.70	} S 48 S 51
長狭分遣所		鴨川市金束1-1	鉄筋コンクリート 平屋建	1F 154.56	S 55
天津小湊分遣所		鴨川市内浦52-3	鉄筋コンクリート 2階建	1F 116.00 2F 28.00	S 49

6. 予算状況

(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(23年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予 算	前年 度 比 較%	消 防 費						消防費の 占める割合%
			常備消防費 負 担 金	前年度 比 較%	非 常 備	前年度 比 較%	合 計	前年度 比 較%	
館 山 市	16,406,000	5.3	828,898	4.3	104,722	28.0	933,620	6.5	5.7
鴨 川 市	13,656,650	△10.1	624,624	3.5	92,373	0.4	716,997	3.1	5.3
南 房 総 市	20,988,000	6.7	778,014	9.7	165,547	1.4	943,561	8.2	4.5
鋸 南 町	3,660,558	0.02	180,141	3.4	22,121	△46.6	202,262	△6.2	5.5
合 計	54,711,208	1.1	2,411,677	5.7	384,763	1.6	2,796,440	5.1	5.1

(2) 常備消防予算

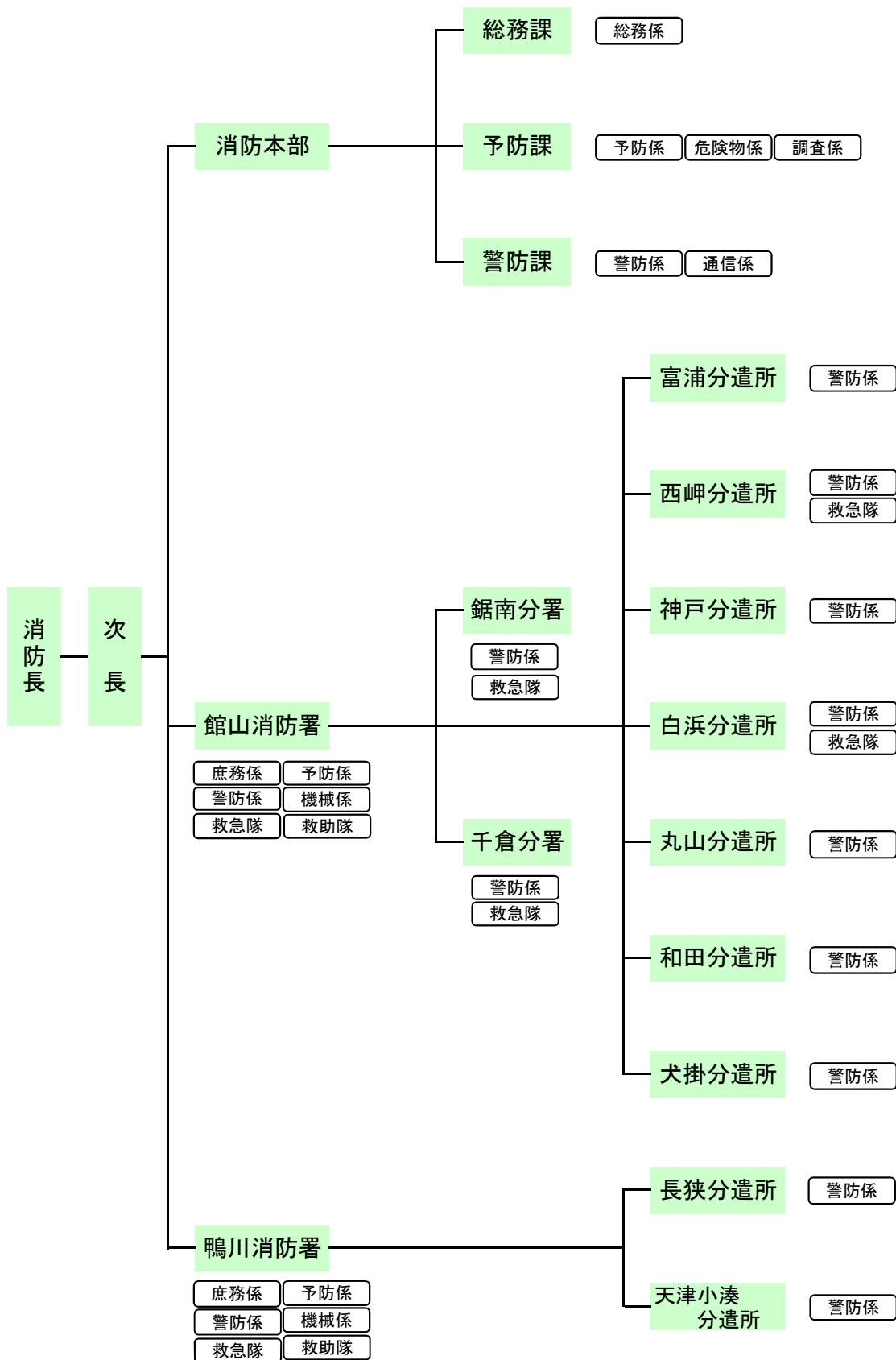
(単位千円)

区 分	年 度	平成22年度	平成23年度	伸率%
当 初 予 算 額		2,309,976	3,450,464	49.4
報 酬		127	127	0.0
給 料		968,024	954,683	△ 1.4
職 員 手 当 等		608,109	612,501	0.7
共 済 費		291,376	326,606	12.1
報 償 費		299	275	△ 8.0
旅 費		1,881	2,083	10.7
交 際 費		60	60	0.0
需 用 費		43,274	45,051	4.1
役 務 費		9,061	9,399	3.7
委 託 料		34,718	21,124	△ 39.2
使 用 料 ・ 賃 借 料		17,915	16,952	△ 5.4
工 事 請 負 費		2,772	819,000	29445.5
原 材 料 費		131	287	119.1
備 品 購 入 費		19,168	53,803	180.7
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		238,502	523,538	119.5
公 課 費		1,624	1,727	6.3
公 債		57,935	58,248	0.5
予 備 費		15,000	5,000	△ 66.7

(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較

年度	消防予算	人口	世帯数	負 担	
				住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
平成19年度	2,791,186,000	142,312	57,929	19,613	48,183
平成20年度	2,990,288,000	141,145	58,264	21,186	51,323
平成21年度	2,769,355,000	140,010	58,534	19,780	47,312
平成22年度	2,688,558,000	138,931	58,733	19,352	45,776
平成23年度	3,835,227,000	137,862	58,988	27,819	65,017

7.安房郡市消防本部組織図



8. 消防本部・消防署・分署等事務分掌 《消防本部事務分掌》

総務課

総務係

1. 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
2. 公印の保管に関する事。
3. 文書の收受、発送及び保存に関する事。
4. 組織及び制度に関する事。
5. 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
6. 職員の福利厚生に関する事。
7. 職員の服務規律に関する事。
8. 消防予算、経理及び決算に関する事。
9. 表彰及び褒賞に関する事。
10. 給貸与品に関する事。
11. 消防財産の維持管理に関する事。
12. 職員の教育研修計画に関する事。
13. 公務災害補償に関する事。
14. 消防長会及び消防協会に関する事。
15. 消防職員委員会に関する事。
16. 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
17. 消防広報に関する事。
18. 他の課及び係に属さない事。

予防課

予防係

1. 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
2. 建築確認等の同意に関する事。
3. 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
4. 違反防火対象物の処理に関する事。
5. 防火管理等に関する事。
6. 自衛消防等の育成指導に関する事。
7. 意見書等の交付に関する事。
8. 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
9. 火災予防条例届出の受処理に関する事。
10. 予防統計及び予防情報に関する事。
11. その他予防業務に関する事。

危険物係

1. 危険物の規制に関する事。
2. 危険物製造所等の災害予防に関する事。
3. 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
4. 危険物統計及び危険物情報に関する事。
5. 危険物取扱者の育成指導に関する事。
6. その他危険物に関する事。

調査係

1. 防火査察に関する事。
2. 特例認定に関する事。
3. 火災原因及び損害の調査に関する事。
4. 火災統計及び火災情報に関する事。
5. 罹災証明に関する事。
6. その他調査業務に関する事。

警防課

警防係

1. 水火災等の警戒及び防ぎよ等に関する事。
2. 消防計画に関する事。
3. 震災及びその他の災害対策に関する事。
4. 消防の相互応援協定に関する事。
5. 救急業務に関する事。
6. 救助業務に関する事。
7. 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
8. 救急搬送証明に関する事。
9. 救急及び救助事故等の統計に関する事。
10. 消防訓練及び指導に関する事。
11. 消防車両等の艤装及び仕様に関する事。
12. 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
13. 高圧ガス製造充填施設に関する事。
14. その他警防業務に関する事。

通信係

1. 消防通信業務に関する事。
2. 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
3. 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
4. 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
5. 防災行政無線に関する事。
6. その他消防通信業務に関する事。

《消防署事務分掌》

消防署

庶務係

1. 庶務に関する事。
2. 公印の保管に関する事。
3. 文書の收受、発送及び保存に関する事。
4. 服務及び教養に関する事。
5. 福利厚生に関する事。
6. 公務災害補償に関する事。
7. 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関する事。
8. 他の係に属さない事。

警防係

1. 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関する事。
2. 消防地理及び水利に関する事。
3. 消防訓練及び指導に関する事。
4. 消防通信の運用に関する事。
5. 警防計画及び警防の対策に関する事。
6. その他警防の運用に関する事。

予防係

1. 防火査察に関する事。
2. 建築確認等の同意に関する事。
3. 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
4. 火災原因及び損害の調査に関する事。
5. 違反防火対象物の処理に関する事。
6. 火災予防条例届出の受処理に関する事。
7. 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
8. 防火訓練指導に関する事。
9. その他火災予防に関する事。

機械係

1. 消防機器及び消防装備の保守管理に関する事。
2. 消防車両等の車検整備及び一般整備に関する事。
3. 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関する事。
4. その他消防機器及び資器材に関する事。

救急隊

1. 救急隊の運用に関する事。
2. 救急医療機関等の連絡調整に関する事。
3. 救急応急処置の指導及び講習に関する事。
4. 救急用機器及び資器材の保守管理に関する事。
5. 救急訓練及び教育に関する事。
6. その他救急に関する事。

救助隊

1. 救助隊の運用に関する事。
2. 災害事故等の人命救助に関する事。
3. 救助用機器及び資器材の保守管理に関する事。
4. 救命索発射銃の保守管理及び保全に関する事。
5. 救助訓練及び教育に関する事。
6. その他救助に関する事。

《分署等事務分掌》

分署等

1. 庶務に関する事。
2. 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関する事。
3. 警防計画に関する事。
4. 消防地理及び水利に関する事。
5. 災害情報の収集に関する事。
6. 消防訓練及び指導に関する事。
7. 防火訓練指導に関する事。
8. 火災原因及び損害調査に関する事。
9. 救急隊の運用に関する事。
(救急隊配置の分署等)
10. 火災予防条例等に基づく届出等のうち、別に定めるものの受処理に関する事。
11. 防火査察に関する事。
12. 高圧ガス製造充填設備の取扱に関する事。
(犬掛分遣所)
13. その他消防署長が定める事項に関する事。

9.消防職員

(1)階級別消防職員数

(平成23年4月1日現在)

階級 本部・署・所		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防長	1							
消防次長			1							1
消防総務課				3	1	2	1			7
消防予防課				2	1	3	3		1	10
消防警防課				2	3	4	4			13
消防署長			1							1
館山消防署				2	5	10	19	3	9	48
鋸南分署					1	3	10	1	3	18
千倉分署					1	3	8	4	2	18
富浦分遣所						2	4		4	10
西岬分遣所					1	3	9	3	2	18
神戸分遣所						2	4		4	10
白浜分遣所						4	7	2	3	16
丸山分遣所						2	4		4	10
和田分遣所						2	3	1	4	10
犬掛分遣所						2	4		4	10
鴨管川消防署長			1							1
鴨川消防署				2	4	8	14	5	5	38
長狭分遣所						2	4		4	10
天津小湊分遣所						2	4		4	10
合計		1	3	11	17	54	102	19	53	260

(2)階級別年齢・勤務年数

(平成23年4月1日現在)

階級	年齢							計
	18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上		
消防正監							1	1
消防監							3	3
消防司令長						1	10	11
消防司令						6	11	17
消防司令補					18	20	16	54
消防士長			60	29	7		6	102
消防副士長		6	13					19
消防士	8	41	4					53
合計	8	47	77	47	34	47		260

(平成23年4月1日現在)

階級	勤務年数								計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	
消防正監								1	1
消防監							1	2	3
消防司令長						1	1	9	11
消防司令						1	6	10	17
消防司令補					3	11	21	19	54
消防士長		1	7	55	10	17	7	5	102
消防副士長	1	14	3	1					19
消防士	39	14							53
合計	40	29	10	56	13	30	36	46	260

(3) 職員各種免許及び資格取得状況

(平成23年6月30日現在)

種 別		階 級		士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
		司 令 以 上	司 令 補				
車 両 船 舶 関 係	大型自動車	18	38	84	16	23	179
	大型特殊自動車	1	5	7	2	1	16
	自動二輪車	23	35	43	5	9	115
	ガソリンエンジン整備士		1	1			2
	シャーシ整備士		1	1			2
	小型船舶操縦士	4	16	34	3	1	58
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技師						0
	第二級陸上特殊無線技師	18	28	29		1	76
	第三級陸上特殊無線技師	9	23	72	19	33	156
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)		1				1
	消防設備士 (乙種)	2	1	4	1	1	9
	危険物取扱者 (甲種)		1				1
	危険物取扱者 (乙種)	14	15	38	18	34	119
	予防技術資格者(防火査察)	8	4	1			13
	予防技術資格者(消防用設備等)	7	4				11
救 急 救 命 士	救急救命士	3	1	16	4	6	30
	気管挿管認定救急救命士	3	1	8	3	1	16
	薬剤投与救急救命士	2	1	16	4	4	27
そ の 他	JPTECプロバイダー		8	20	9	6	43
	JPTECプレインストラクター			3			3
	JPTECインストラクター				2		2
	ガス溶接技能	7	10	13	2	3	35
	アーク溶接技能	1	4	9	1	2	17
	移動式クレーン	5	10	35	7	6	63
	玉掛技能資格者	6	13	38	7	7	71
	衛生管理者		3	2			5
	特定化学物質等作業主任者	1	4	4	1		10
電気工事士		1	1		1	3	

(4) 学校教育

区分		年度	昭和47年度 ～平成17年 度まで	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	現員におけ る修了者数	
消防 大学 校	本科									
	幹部研修科		5						1	
	上級幹部科		2							
	警防課		7						2	
	予防課		4							
	救急科		3							
	救助科		1						1	
	火災調査講習会		11						5	
危機管理講習会		6		1				2		
千 葉 県	初任科	全職員対象		5	4	5	10	8	249	
	特殊災害科		2	1			1		4	
	警防科	警防課程		21						10
		無線通信課程		12						7
	救助科		96	1	2	2	1	2	95	
	予防査察科		1		1		1	1	4	
	予防科	予防課程		14						10
		危険物課程		5						5
		査察課程		8						7
		火災調査課程		15					1	13
	消防	救急科(救急Ⅰ課程)		83						53
		救急科(救急Ⅱ課程)		68						50
		救急科(救急標準課程)		57	4	4	4	4	6	78
	学 校	初級幹部科		33						8
		中級幹部科		21						0
		水難救助科		13						10
		訓練指導科		72	1	1	1	1	1	43
		機関科		4						1
		はしご自動車講習		34	1	1		1	1	38
		気管挿管講習		8						7
校	薬剤投与講習			1	1		2	1	5	
	気管挿管・薬剤投与講習			2	1	1	1		5	
	幹部研修科(助教)		35						21	
	初任科講師		2			1			3	
	救助科講師		1						1	
救急救命士研修		11	1	2	2	2	2	19		
薬剤投与追加講習(九州研修所)			1	1	1	2	1	6		
計				18	19	17	26	24		

※ 現員における修了者数はH23.4.1現在の数値

予

防

1. 防火対象物

(1) 政令（別表1）による市町別防火対象物

(平成23年3月31日現在)

			館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
1	イ	劇場・映画館	2	2	4		8
	ロ	公会堂・集会場	36	32	46	9	123
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ					
	ロ	遊技場・ダンスホール	15	6	3	1	25
	ハ	性風俗関連施設					
	ニ	カラオケボックス等	1	2			3
3	イ	待合・料理店	3	2	1	2	8
	ロ	飲食店	89	40	25	11	165
4		百貨店・マーケット	123	74	66	11	274
5	イ	旅館・ホテル	173	129	274	30	606
	ロ	共同住宅・寄宿舎	424	326	82	31	863
6	イ	病院・診療所	49	19	24	5	97
	ロ	老人短期入所施設等	15	13	22	3	53
	ハ	老人デイサービスセンター等	44	25	24	11	104
	ニ	幼稚園・特別支援学校	16	8	12	1	37
7		小・中・高等学校	55	52	60	7	174
8		図書館・博物館	6	5	5	1	17
9	イ	蒸気・熱気浴場					
	ロ	公衆浴場	1			1	2
10		停車場	1	2	1		4
11		神社・寺院・教会	38	44	30	11	123
12	イ	工場・作業場	261	141	215	37	654
	ロ	映画・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫・駐車場	31	10	9	3	53
	ロ	飛行機の格納庫	3				3
14		倉庫	219	134	136	36	525
15		前各項に該当しない事業場	318	136	261	38	753
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	251	207	163	43	664
	ロ	16イ以外の複合対象物	133	135	78	18	364
17		文化財保護法によって認定された建造物	1		2		3
合計			2308	1544	1543	310	5705

(2) 管轄内中高層建築物数 (4階以上)

(イ) 用途別

(平成23年3月31日現在)

区分 \ 階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階	合計
公会堂等	1													1
飲食店等	1													1
百貨店等			1											1
旅館等	29	8	5	3	5	1	4							55
共同住宅等	37	11	3	3	1	2	3	2	3	3	11	3		82
病院等	8	4	4			1				1				18
老人福祉施設等	5	1	1											7
小学校等	11	4												15
図書館等	2													2
前各項に該当しない 事業場	15	3	1		1									20
複合特定防火対象物	12	1						1	1		1		1	17
複合非特定防火対象物	5				2									7
合計	126	32	15	6	9	4	7	3	4	4	12	3	1	226

(ロ) 市町別

(平成23年3月31日現在)

市町 \ 階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階	合計
館山市	63	11	6	3	1	1				1	1			87
鴨川市	36	19	7	2	4	3	3	2	2	2	5	3	1	89
南房総市	21	2	2	1	4		4	1	2	1	4			42
鋸南町	6										2			8
合計	126	32	15	6	9	4	7	3	4	4	12	3	1	226

(3) 消防用設備等設置状況

(平成23年3月31日現在)

設備 区分	屋内 消火栓 設備	屋外 消火栓 設備	動力 消防ポン プ設備	スプリ ンクラー 設備	水噴霧 消火設 備等	自動火 災報知 設備	火災通 報装置	ガス漏 れ火災 警報設 備	非常警 報設 備	漏電火 災警報 器	避難器 具	誘導灯	消防用 水	排煙設 備	連結散 水設 備	連結送 水管	非常コ ンセン ト	非常電 源
劇場等	4			1		8			8		2	8		1				5
公会堂等	13					71	1		41	4	12	98						13
キャバレー等																		
遊技場等	1			1		19			5	1	4	22		1				1
性風俗関連施設等																		
カラオケボックス等						2			1		2	2						
待合・料理店等						3			1	2	1	7						
飲食店等	3					44			53	15	19	135						3
百貨店等	17	1		7	5	155			35	7	12	228	2	5		1		21
旅館等	79		2	16	5	358	144	3	207	194	169	574	3			16		80
共同住宅等	14				4	84			22	32	39	25			1	31	22	28
病院等	16		1	11	2	72	38	1	13	5	25	90	2			6	1	24
老人短期入所施設等	2			38		52	48			1	16	52						29
老人デイサービスセンター等	8			1		69	22		16	3	9	94						9
幼稚園等	5					27	1		7	6	2	30						5
小学校等	98					134	1		18	1	24	9	1			2		93
図書館等	1					12			5			5						1
蒸気・熱気浴場等																		
公衆浴場																		
停車場等																		
神社等	4					6			15	1	2							3
工場等	46	3	1		6	141			1	7	1	13	2		1	1		33
映画スタジオ等																		
駐車場等					4	5	1					1						1
飛行機の格納庫等					3	3												3
倉庫	9					46				2		3						4
前各項に該当しない 事業場	34		1		8	93	5		54	4	20	50	1		2	1		22
複合特定防火対象物	22			1	4	131	8		51	26	41	220	1		2	4	4	24
複合非特定防火対象物	4				1	12			7	1	5					2		4
文化財保護法建造物						3												
合計	380	4	5	76	42	1550	269	4	560	312	405	1666	12	7	6	64	27	406

(自主設置は含まれていません。)

(4) 政令（別表1）による市町別建築確認同意件数

(平成22年度)

市 町 (工事別)	項	一		二				三		四	五		六		
		イ	ロ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ		イ	ロ	イ	ロ	ハ
館山市	新 築		1						4	5	1	8	1	1	1
	増 築										2				
	改 築														
	模様替														
	用途変更												1		1
	その他								6		1			1	
鴨川市	新 築		1									15	2		
	増 築														
	改 築														
	模様替														
	用途変更														
	その他								5			1	1		
南房総市	新 築		3						2	2	1	1		1	3
	増 築												1		
	改 築														
	模様替														
	用途変更														
	その他								12						
鋸南町	新 築									1					
	増 築														
	改 築														
	模様替														
	用途変更														
	その他								1						
合 計	新 築		5						6	8	2	24	3	2	4
	増 築										2		1		
	改 築														
	模様替														
	用途変更												1		1
	その他								24		1	1	1	1	
総 合 計		5						30	8	5	25	6	3	5	

(平成22年度)

六 二	七	八	九		十	十一	十二		十三		十四	十五	十六		住 宅	合 計
			イ	ロ			イ	ロ	イ	ロ			イ	ロ		
		1				2	2		1		27	12	1	2	7	77
													3	1	1	7
																2
												2		1	4	15
	1	1					2		2		8	5		1	11	49
												1				1
												1				1
							1				1	2	4		5	20
	1								1		18	6	1			40
							1									2
	1															1
											1					1
	2											4				18
	1										3	1				6
																1
	3	2				2	4		4		56	24	2	3	18	172
							1					1	3	1	1	10
	1															1
											1	1				4
	2						1				1	8	4	1	9	54
	6	2				2	6		4		58	34	9	5	28	241

(5) 防火管理及び消防用設備等の届出数 (資料提出書含む)

届出書類 区分	防火管理			圧縮アセチレンガス等の 貯蔵又は取扱い届出書			防設 置 届 物 出 品 書	消設 防 置 届 用 設 備 出 等 書	消点 防 検 結 用 果 設 報 備 告 等 書
	防 火 ・ 解 任 届 出 者 書	消 防 計 画 届 出 書	自 訓 練 衛 通 知 消 防 書	ア セ チ レ ン ガ ス	液 化 石 油 ガ ス	毒 物 ・ 劇 物			
劇 場 等		2	4				2	1	7
公 会 堂 等	19	16	49	1			17	13	68
キ ャ バ レ ー 等									
遊 技 場 等	3	3	10				2	2	14
性 風 俗 関 連 施 設 等									
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1		4					3	2
待 合 ・ 料 理 店 等	3	3	4						2
飲 食 店 等	11	12	36		4		2	8	39
百 貨 店 等	45	43	66				15	23	111
旅 館 等	26	25	223	1	7		78	65	354
共 同 住 宅 等	7	8	18		6		1		108
病 院 等	4	7	26				12	34	66
老 人 短 期 入 所 施 設 等	9	14	79		1		19	36	41
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	17	24	151				36	26	85
幼 稚 園 等	2	4	13				2		33
小 学 校 等	21	27	23				17		188
図 書 館 等	4	4	11				2		14
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等									
公 衆 浴 場									1
停 車 場 等									1
神 社 等	1	1	1						19
工 場 等	4	4	1	1	2	2			138
映 画 ス タ ジ オ 等									
駐 車 場 等								1	19
飛 行 機 の 格 納 庫 等									
倉 庫			1						86
前 各 項 に 該 当 し な い 場 所	20	22	18		2		2		282
複 合 特 定 防 火 対 象 物	74	83	211				27	23	86
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	14	15	13		1		16		209
文 化 財 保 護 法 建 造 物									2
合 計	285	317	962	3	23	2	250	235	1975

(平成22年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書 (資料提出書含む)																				
	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 報 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	パ ン ケ ー ジ 型 備	自 動 消 火 器 型 備	パ ン ケ ー ジ 型 備	消 火 器 型 備	
劇 場 等																					
公 会 堂 等					3			1			3										
キ ャ バ レ ー 等																					
遊 技 場 等								1			1										
性 風 俗 関 連 施 設 等																					
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等					1																
待 合 ・ 料 理 店 等								1			1										
飲 食 店 等					3			1	1		6										
百 貨 店 等	1		2		6			4			3										
旅 館 等	2		1		14	4		5	2		15										
共 同 住 宅 等					1			1		1	1				1						
病 院 等			11		5			3			6				1						
老 人 短 期 入 所 施 設 等			10		7	6		2		1	5						1		1		
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等			1		6	3					6										
幼 稚 園 等																					
小 学 校 等	7				12			9		1	7										
図 書 館 等					1			1			1										
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																					
公 衆 浴 場																					
停 車 場 等																					
神 社 等																					
工 場 等	1			1	10						3										
映 画 ス タ ジ オ 等																					
駐 車 場 等				1							1										
飛 行 機 の 格 納 庫 等																					
倉 庫																					
前 各 項 に 該 当 し な い 場 所	1			1	7			5			5			1							
複 合 特 定 防 火 対 象 物			1		5	1		1			6										1
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物					4			1			2										
文 化 財 保 護 法 建 造 物																					
合 計	12		26	3	85	14		36	3	3	72			1	2			1		2	

(6)火災予防条例による届出数

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| ア. 防火対象物使用開始届出書 | カ. 煙火打上げ・仕掛け届出書 |
| イ. 炉・かまど・ボイラー・乾燥設備等火花を生ずる設備等設置届出書 | キ. 催物開催届出書 |
| ウ. 発電・変電・蓄電池設備設置届出書 | ク. 水道断・減水届出書 |
| エ. ネオン管灯設備設置届出書 | ケ. 少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い(廃止)届出書 |
| オ. 火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書 | コ. 道路工事届出書 |
| | サ. 指定洞道等届出書 |

(平成22年度)

区分 \ 種別	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	合計
劇場等												
公会堂等	3	1	1									5
キャバレー等												
遊技場等	1											1
性風俗関連施設等												
カラオケボックス等												
待合・料理店等	2											2
飲食店等	4	2	2									8
百貨店等	3		1									4
旅館等	8	30	1						9			48
共同住宅等	13	1							2			16
病院等	2											2
老人短期入所施設等	5	3	2						1			11
老人デイサービスセンター等	6	2							1			9
幼稚園等												
小学校等	3		3						1			7
図書館等	2											2
蒸気・熱気浴場等												
公衆浴場												
停車場等												
神社等	1											1
工場等	8	7	4						7			26
映画スタジオ等												
駐車場等												
飛行機の格納庫等												
倉庫	4								1			5
前各項に該当しない事業	9	1	5						3			18
複合特定防火対象物	9	5	2						2			18
複合非特定防火対象物	3	1							6			10
文化財保護法建造物												
その他		1			450	298	6	28	15	244		1042
合計	86	54	21		450	298	6	28	48	244		1235

(7) 防火対象物定期点検報告制度

(平成23年3月31日現在)

区 分		件 数	対 象 数	点検報告数	特例認定数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	5	1	4
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	15	9	2
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ			
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	3	
	ハ	性風俗関連施設			
	ニ	カラオケボックス等	2	2	
3	イ	待合・料理店			
	ロ	飲 食 店	1	1	
4		百貨店・マーケット	22	12	3
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	40	30	6
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	4	4	
	ロ	老人短期入所施設等			
	ハ	老人デイサービスセンター等			
	ニ	幼稚園・特別支援学校			
9	イ	蒸気・熱気浴場			
16	イ	複合特定防火対象物	27	14	5
合 計			119	76	20

2. 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(平成22年度)

健康福祉センター	安 房	12
警 察 署	館 山	2
	鴨 川	

(2) 証明書等交付件数

(平成22年度)

罹災証明書	51
液化石油ガス意見書	
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	43
防火管理者修了証明書	11
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	15
消防用設備等に関する証明書	
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	12

3. 危険物

(1) 市町別施設数

平成23年3月31日現在

製造所等の別		市町名				
		館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
製造所			2			2
貯蔵所	屋内貯蔵所	21	3	11	1	36
	屋外タンク貯蔵所	28	26	32	11	97
	屋内タンク貯蔵所	9	5	9	2	25
	地下タンク貯蔵所	47	60	63	6	176
	簡易タンク貯蔵所		1	1		2
	移動タンク貯蔵所	29	16	27	8	80
	屋外貯蔵所	2		2		4
	小計	136	111	145	28	420
取扱所	給油取扱所	46	38	37	7	128
	第一種販売取扱所	1				1
	第二種販売取扱所	2				2
	一般取扱所	37	23	37	6	103
	小計	86	61	74	13	234
合計		222	174	219	41	656

(2) 倍数別施設数

平成23年3月31日現在

製造所等の別		倍 数									合 計					
		五 倍 以 下	五 倍 を 超 え	十 倍 以 下	十 倍 を 超 え	五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え	百 倍 以 下	百 倍 を 超 え	百 五 十 倍 以 下		百 五 十 倍 を 超 え	二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え	千 倍 以 下	千 倍 を 超 え
製 造 所						2										2
貯 所	屋 内 貯 蔵 所	29	6	1												36
	屋外タンク貯蔵所	18	12	38	22	1	1	3	2							97
	屋内タンク貯蔵所	17	7	1												25
	地下タンク貯蔵所	97	40	37	1	1										176
	簡易タンク貯蔵所	2														2
	移動タンク貯蔵所	68	4	3	5											80
	屋 外 貯 蔵 所	3	1													4
	小 計	234	70	80	28	2	1	3	2							420
取 所	給 油 取 扱 所	9	9	19	46	23	9	13								128
	第一種販売取扱所	1														1
	第二種販売取扱所		1	1												2
	一 般 取 扱 所	44	34	18	5		1	1								103
	小 計	54	44	38	51	23	10	14								234
合 計		288	114	118	81	25	11	17	2							656

(3)各種申請届出数

平成22年度

製造所等の別 区分		合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
合計		188	2	86	13	23	3	20		23	4	100	73			27
許可	設置	6		5	2	1		1			1	1	1			
	変更	20		8		2	1			5		12	10			2
	他許可行政庁 に転出	1		1						1						
	他許可行政庁 から転入															
完成検査	設置	7		6	2	2		1			1	1	1			
	変更	18		6		2	1			3		12	10			2
	他許可行政庁 から転入															
廃止届出書		43		28	5	2		8		11	2	15	13			2
仮使用承認申請書		12		3		2	1					9	7			2
保安監督者選任解任届出書		23		13	3	8		2				10	7			3
予防規程認可申請書		3										3	3			
品名・数量・倍数変更届出書		1										1				1
譲渡引渡届出書		14		6	1	2		1		2		8	5			3
軽微な変更工事届出書		25	2	2		1		1				21	14			7
その他の届出書		15		8		1		6		1		7	2			5

タンク検査	水張	合計	10KL以下	10KL超1000KL以下	1000KL超2000KL以下
		3	2		1
水圧	合計	600L以下	600L超10KL以下	10KL超20KL以下	
	2		2		

仮貯蔵承認申請書	1
仮取扱承認申請書	1

4. 火災予防査察件数

(平成22年度)

区 分	件 数	区 分	件 数
劇 場 等	6	製 造 所	1
公 会 堂 等	20		
キ ャ バ レ ー 等		貯 蔵 所	
遊 技 場 等	2		
性 風 俗 関 連 施 設 等			
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1		
待 合 ・ 料 理 店 等			
飲 食 店 等	15		
百 貨 店 等	34		
旅 館 等	292		
共 同 住 宅 等	18		
病 院 等	4		
老 人 短 期 入 所 施 設 等	37		
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	72		
幼 稚 園 等	5		
小 学 校 等	25		
図 書 館 等	4		
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等		取 扱 所	
公 衆 浴 場			
停 車 場 等			
神 社 等	4		
工 場 等	9		
映 画 ス タ ジ オ 等			
駐 車 場 等	2		
飛 行 機 の 格 納 庫 等			
倉 庫	17		
前各項に該当しない事業場	40		
複 合 特 定 防 火 対 象 物	25		
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	7		
文 化 財 保 護 法 建 造 物			
合 計	639	合 計	166

5. 火災統計

平成22年の火災概要

1. 火災発生件数は91件、前年比5件の増加

平成22年における当消防本部管内の総出火件数は、91件で前年に比べると5件(5.8%)の増加で、およそ4日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災37件(+2件)、林野火災5件(+1件)車両火災4件(-4件)、船舶及び航空機火災は共に0件(±0件)、その他の火災45件(+6件)となっています。

建物火災37件のうち住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)の火災は、20件(-3件)でおよそ22%を占めています。

2. 火災による死者は4人で前年と同数、負傷者は6人で前年比3人の減少

火災による死者は、4人(+1人)で建物火災2人、その他の火災2人となっています。

建物火災の死者2人は、住宅火災によるもので、前年より1人減少しています。

火災による負傷者は、6人(-3人)で、建物火災4人、その他の火災2人となっています。

3. 焼損棟数は15棟の増加、罹災世帯数は7世帯の増加

焼損棟数は56棟で前年に比べて15棟増加し、罹災世帯数は30世帯で7世帯増加しています。

建物焼損床面積は、2,487平方メートル(+947平方メートル)で、建物火災1件当たりおよそ67平方メートルを焼損したことになります。また、焼損表面積は、131平方メートル(+93平方メートル)となっています。

林野の焼損面積は、25アール(林野火災1件当たり5アール)で前年に比べて8アール増加しています。総損害額は、1億6,996万1千円で、このうち建物火災の損害額は、1億6,684万5千円で建物火災1件当たりおよそ450万9千円となっています。

4. 出火原因の第1位は「たき火」、続いて「放火・放火の疑い」

全火災91件を出火原因別にみると主な出火原因は、「たき火」が37件(41%)、「放火・放火の疑い」が9件(10%)、「電気器具・電気配線」、「こんろ」がそれぞれ7件(7%)、「たばこ」が5件(5%)で、続いて「ボイラー」、「火遊び」、「ストーブ」の順になっています。

※カッコ内の±は、昨年比を表しています。

(1) 市町別火災発生状況

(平成22年)

	火災件数(件)								焼損面積			火災損害額(千円)							罹災					
	合計	火災種別						爆発	建物 ² m		林野 ^a	合計	火災種別					爆発	焼損棟数	罹災世帯数	罹災人員	死者数	負傷者数	
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		床面積	表面積			建物	林野	車両	船舶	航空機							その他
館山市	31	14	2	2			13	1461	87	0	105,153	102,683	0	2280				190	27	14	36	3	1	
鴨川市	26	9	2	1			14	295	27	3	19,475	19,038	26	360				51	13	6	15		4	
南房総市	29	12	1				16	658	17	22	24,430	24,280	125					25	14	9	33		1	
鋸南町	5	2		1			2	73			20,903	20,844		54				5	2	1	3	1		
合計	91	37	5	4			45	2,487	131	25	169,961	166,845	151	2,694				271	56	30	87	4	6	

(2) 月別火災発生状況

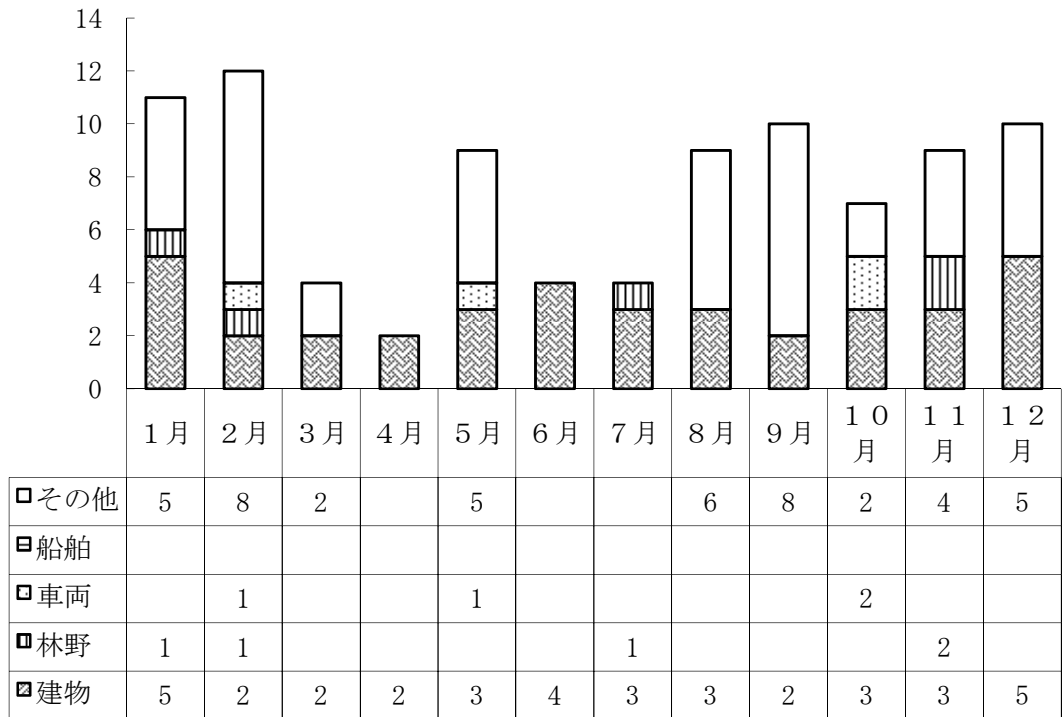
(平成22年)

区分 月	火災件数							焼損棟数					焼損面積			火災損害額(千円)										
	合計	火災種別						合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 m ²		林野 a	合計	火災種別					爆発				
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他						爆発	床			表	建物			林野		車両	船舶	航空機	その他
																		小計	建物	収容物						
1	11	5	1			5	9	3		5	1	353	34	0	4,303	4,263	3,486	777	0					40		
2	12	2	1	1		8	5	2		3		293	26	22	26,243	25,706	17,173	8,533	125	360				52		
3	4	2				2	3	1		1	1	86	2		1,214	1,203	1,125	78						11		
4	2	2					6	2		3	1	244	16	1	18,329	18,329	7,579	10,750	0					0		
5	9	3		1		5	4	2		2		33	28		1,098	1,039	405	634		54				5		
6	4	4					4	2	1		1	468			24,559	24,559	23,347	1,212						0		
7	4	3	1				8	3		4	1	410	22	0	50,868	50,837	35,942	14,895	0					31		
8	9	3				6	4	3			1	397	0		30,049	30,049	23,394	6,655						0		
9	10	2				8	2			1	1	22			3,607	3,500	3,213	287						107		
10	7	3		2		2	3			1	2	24	1		3,708	1,478	1,270	208		2,210				20		
11	9	3	2			4	3		1		2	11		2	367	341	255	86	26					0		
12	10	5				5	5	2		3		146	2		5,616	5,541	2,159	3,382		70				5		
合計	91	37	5	4		45	56	20	2	23	11	2,487	131	25	169,961	166,845	119,348	47,497	151	2,694				271		

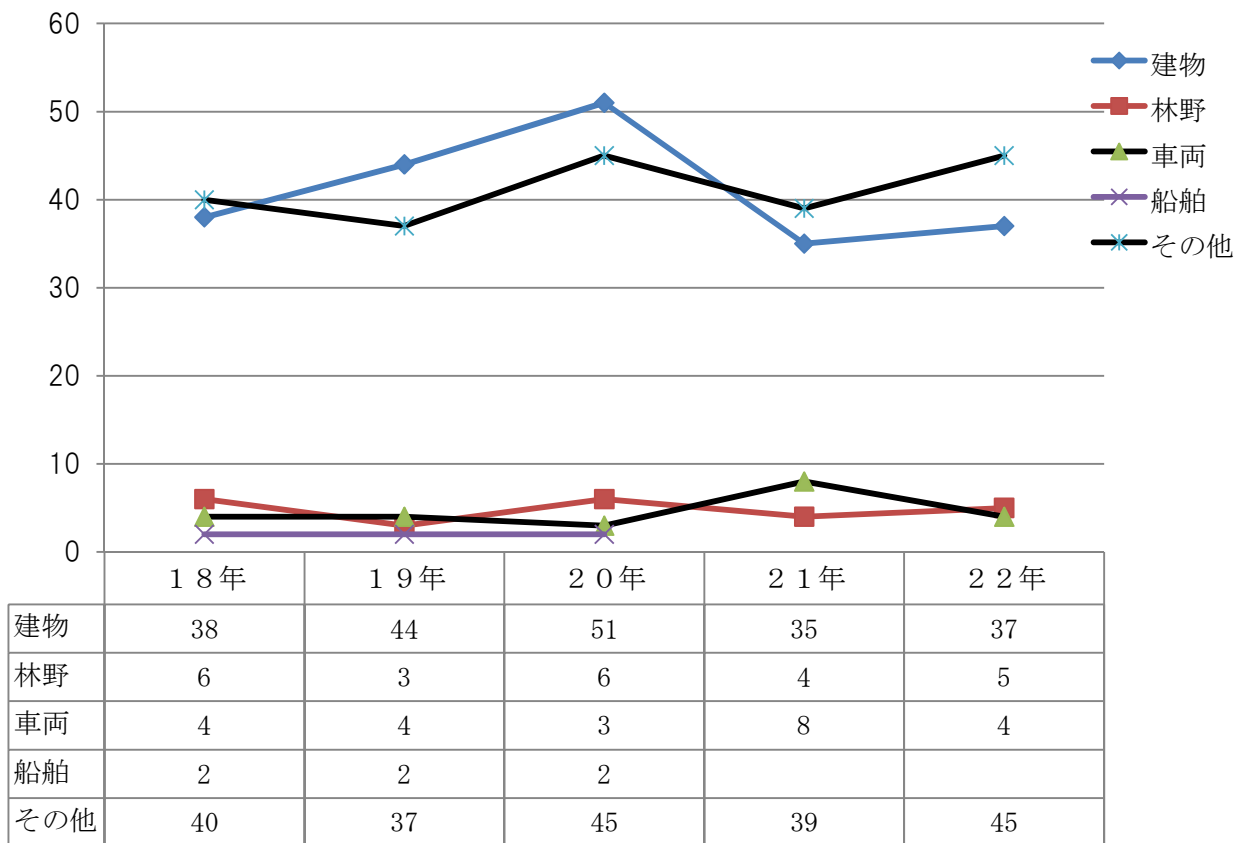
* 火災件数にない火災損害は他火災からの延焼によるもの。

* 火災損害額の「0」は、五百円未満の損害額があるもの。

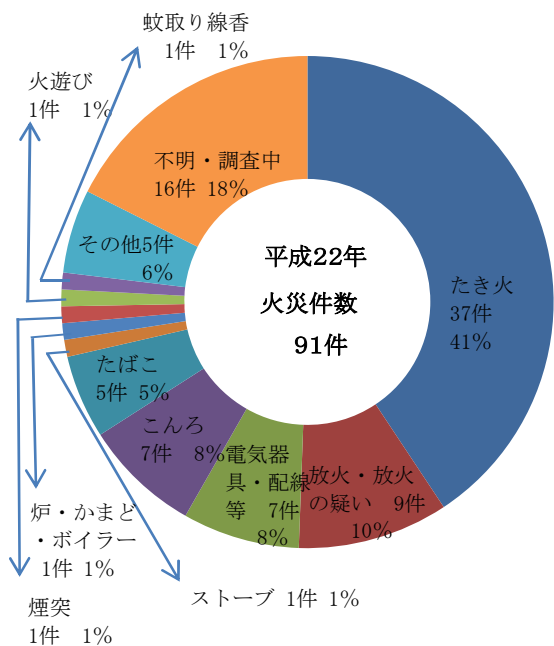
(3) 月別火災発生件数



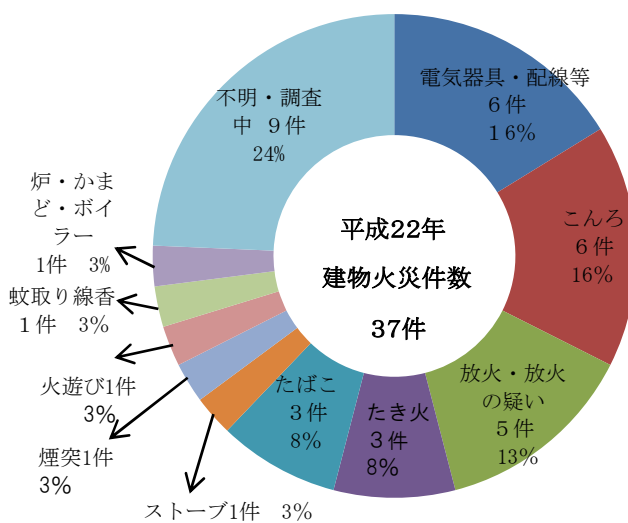
(4) 火災種別件数の推移 (過去5年間)



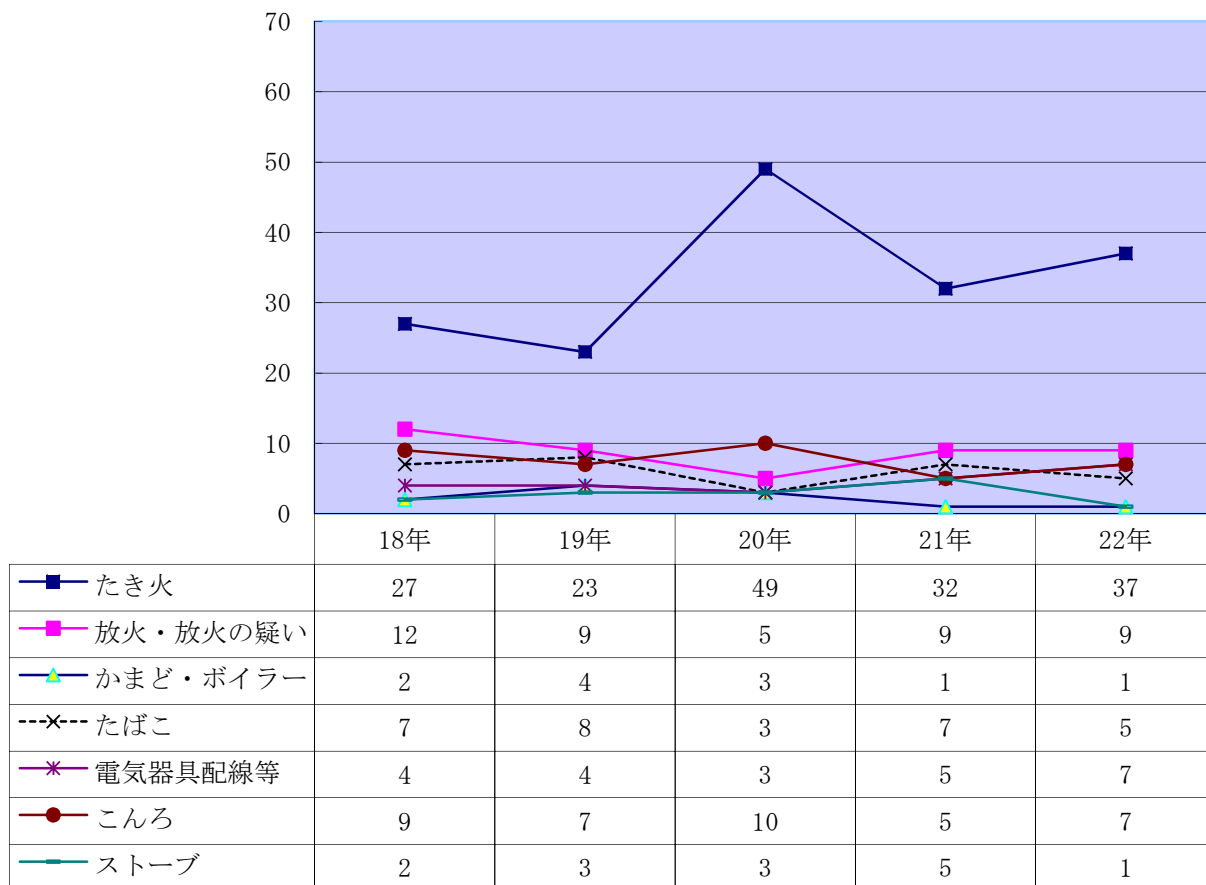
(5) 出火原因別件数



(6) 建物火災の出火原因別件数



(7) 主な出火原因の推移 (過去5年間)



(8) 過去5年間の火災発生状況

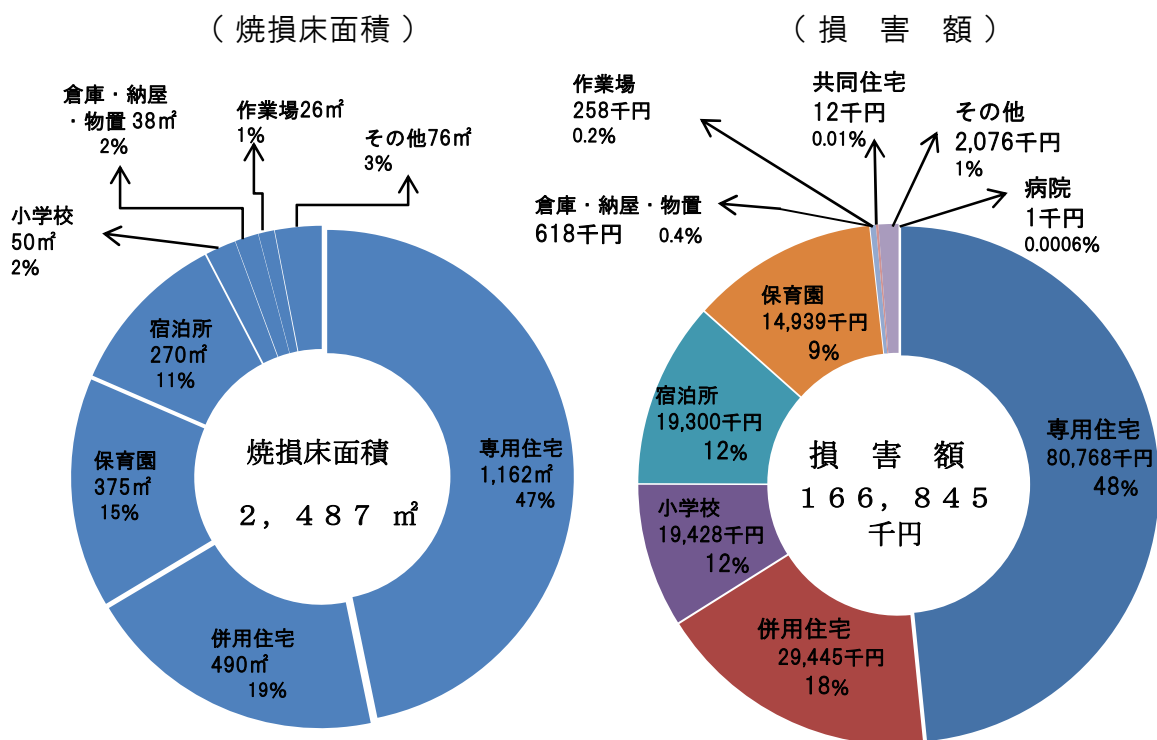
年 区 分 市 町	平成18年						平成19年						平成20年						平成21年						平成22年						22 年 出 火 率	5年間の計						年 平 均 件 数					
	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数																		
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他	計		建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他								
館山市	31	11	2	2	1	15	73,520	31	17		1	1	12	42,079	36	18	2		2	14	31,799	28	8	2	3		15	10,615	31	14	2	2		13	105,153	6.3	157	68	8	8	4	69	31.4
鴨川市	18	9	2			7	29,070	19	12	1	1		5	38,262	30	16	1	2		11	67,276	27	10	1	4		12	9,199	26	9	2	1		14	19,475	7.4	120	56	7	8		49	24.0
南房総市	29	10	2	1		16	20,558	36	13	2	2		19	16,664	34	17	1	1		15	72,024	28	15	1	1		11	68,186	29	12	1			16	24,430	6.9	156	67	7	5		77	31.2
鋸南町	12	8		1	1	2	7,877	4	2			1	1	5,067	7		2			5	0	3	2				1	197	5	2		1		2	20,903	5.6	31	14	2	2	2	11	6.2
合 計	90	38	6	4	2	40	131,025	90	44	3	4	2	37	102,072	107	51	6	3	2	45	171,099	86	35	4	8		39	88,197	91	37	5	4		45	169,961	6.6	464	205	24	23	6	206	92.8

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。

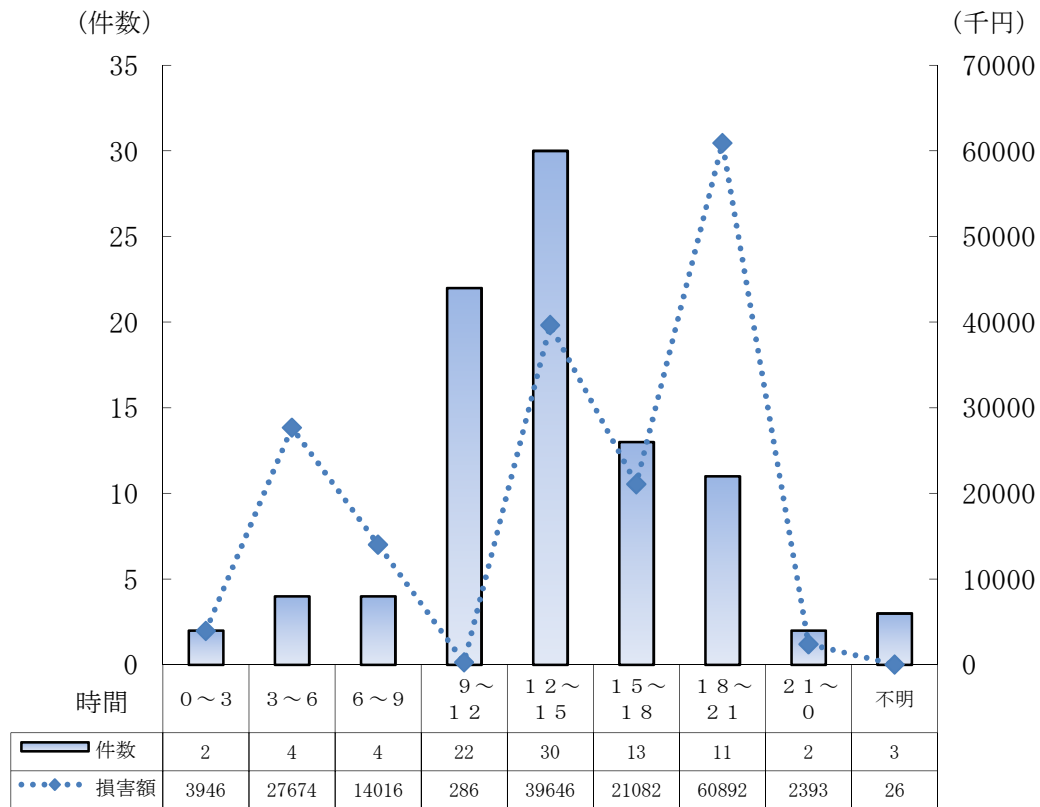
(9) 用途別建物火災発生件数及び損害状況

※建物火災における損害状況

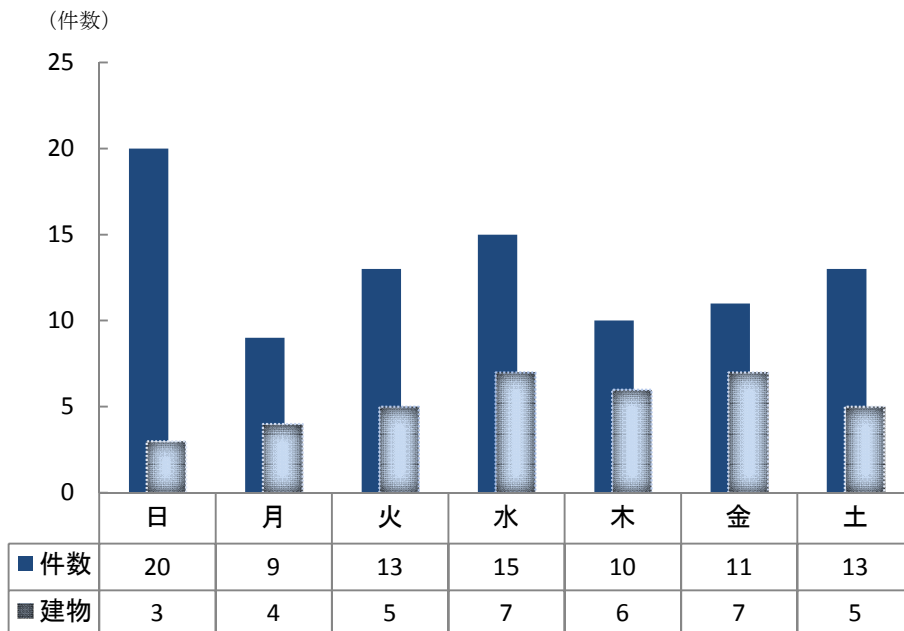
区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	損 害 額 千円
専用住宅	16	43%	1,162	69	80,768
併用住宅	3	8%	490	17	29,445
共同住宅	1	3%		0	12
宿泊所	4	11%	270	34	19,300
病院	1	3%			1
保育園	1	3%	375		14,939
学 校	1	3%	50		19,428
作 業 場	1	3%	26		258
倉庫・納屋・物置	5	14%	38	10	618
そ の 他	4	11%	76	1	2,076
計	37		2,487	131	166,845



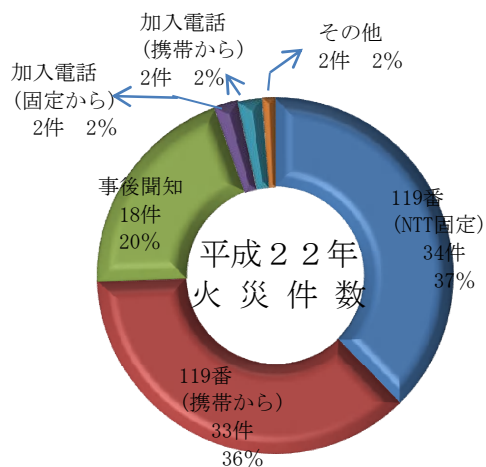
(10) 時間別火災発生件数・損害額



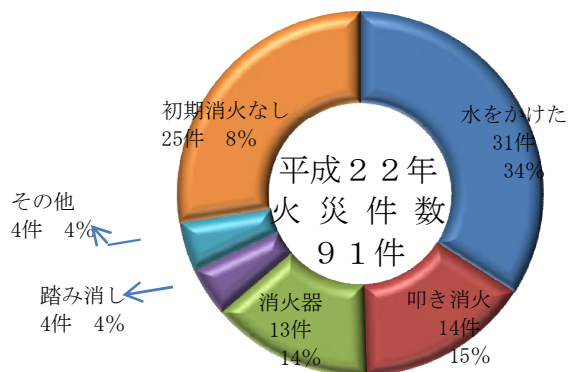
(11) 曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

火災種別	区分		焼損床面積 (㎡) 焼損表面積 (㎡) 損害額 (千円)	摘要
	出火年月日	場所		
建築物火災	H 2 2 . 2 . 4	館山市北条	1 4 2 — 1 8 , 5 4 9	1 棟 全 焼 1 棟 部分焼
	H 2 2 . 4 . 3 0	鴨川市貝渚	2 4 4 1 6 1 8 , 3 2 8	2 棟 全 焼 3 棟 部分焼
	H 2 2 . 6 . 2 9	南房総市千倉町北朝夷	3 7 5 — 1 4 , 9 3 9	1 棟 全 焼
	H 2 2 . 7 . 6	館山市北条	1 8 5 1 5 2 1 , 0 5 9	2 棟 全 焼 1 棟 部分焼 1 棟 ぼ や
	H 2 2 . 7 . 1 4	館山市那古	1 7 5 7 1 0 , 3 8 1	1 棟 全 焼 2 棟 部分焼
	H 2 2 . 7 . 1 7	鋸南町下佐久間	5 0 — 1 9 , 4 2 8	1 棟 部分焼
	H 2 2 . 8 . 3 0	館山市浜田	2 9 5 — 2 7 , 3 0 6	1 棟 全 焼

警

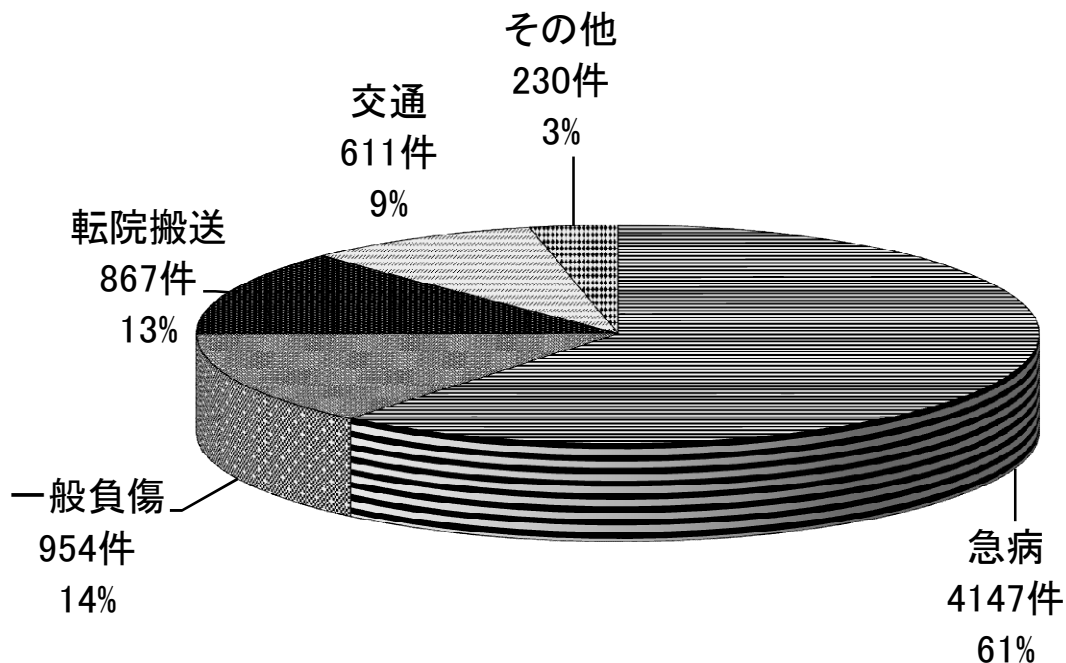
防

1. 救急

救急出場件数及び搬送人員 (平成22年)

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
出場件数 ()は不搬送	8 (2)	2	34 (13)	611 (37)	36	25	954 (44)	32	91 (35)	4,147 (325)	867 (2)	2	6,809 (458)
搬送人員	7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475

平成22年中の救急出場件数



平成22年救急概要

1. 救急出場件数及び搬送人員

平成22年中の当消防本部管内の救急出場件数は、6,809件(前年6,212件、597件増)で、これは、安房郡市内で1日平均18.65件(前年17.02件)の割合で救急隊が出場したことになる。

また搬送人員は、6,475人(前年6,001人、474人増)で、安房郡市内の人口約21人に1人の割合で運ばれたことになる。

2. 救急種別における出場件数

急病が最も多く、4,147件全体の60.9%(前年急病3,852件に比べ295件の増)、次いで一般負傷の954件全体の14.0%(前年一般負傷853件、101件増)の順となっている。

3. 救急種別における搬送人員

急病が最も多く3,828人全体の59.1%(前年急病3,609人に比べ219人の増)、次いで一般負傷の912人全体の14.1%(前年一般負傷818人、94人増)の順となっている。

4. 市町別出場件数

館山市が最も多く2,813件(前年2,517件、296件増)、次いで南房総市2,070件(前年1,907件、163件増)、鴨川市1,455件(前年1,355件、100件増)の順となっている。

5. 月別出場件数

8月が730件(前年8月650件)と最も多く、次いで12月の636件(前年3月590件)、以下1月の613件(前年1月563件)の順となり、最も少ない月は、6月の478件(前年6月406件)となっている。

6. 曜日別出場件数

月曜日の1,094件(前年日曜日985件)が最も多く、次いで土曜日の1,051件(前年月曜日944件)以下、日曜日の1,024件(前年土曜日933件)の順となり、水曜日の883件(前年水曜日796件)が最も少なかった。

(1)市町別救急出場件数及び搬送人員(事故発生場所別)

(平成22年)

事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
市町別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	災	競	負	害	行		搬	他	
館山市	出場件数	4		9	242	16	5	325	17	35	1,503	656	1	2,813
	搬送人員	2		4	268	16	5	312	17	27	1,380	656	2	2,689
鴨川市	出場件数	2		11	145	8	8	226	7	24	960	63	1	1,455
	搬送人員	3		8	163	8	8	208	7	12	867	63	1	1,348
南房総市	出場件数	2	1	10	187	11	9	330	7	22	1,390	101		2,070
	搬送人員	2	1	6	214	11	10	321	7	11	1,307	101		1,991
鋸南町	出場件数		1	4	36	1	3	73	1	9	294	47		469
	搬送人員		1	3	39	1	3	71	1	6	274	47		446
他の地区	出場件数				1					1				2
	搬送人員				1									1
合計	出場件数	8	2	34	611	36	25	954	32	91	4,147	867	2	6,809
	搬送人員	7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475

(2)事故者住所別救急搬送人員

(平成22年)

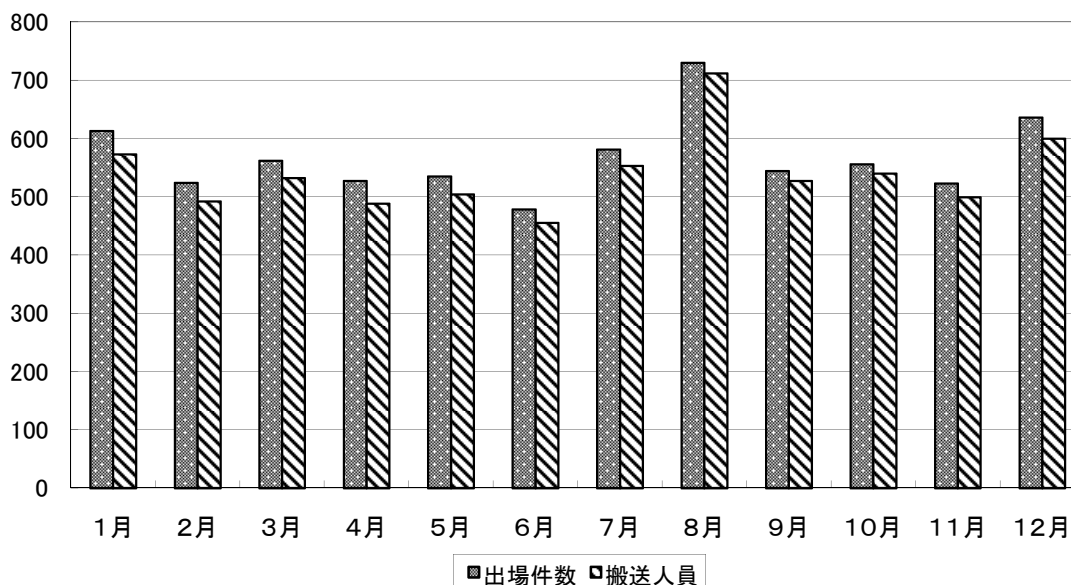
事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
市町別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	災	競	負	害	行		搬	他	
館山市		1	1	1	217	10	4	259	14	20	1,266	411	2	2,206
鴨川市		3		4	95	3	3	158	7	10	722	44		1,049
南房総市		2		2	185	14	4	241	9	13	1,169	290		1,929
鋸南町				1	24	1	1	53		5	251	49		385
他の地区		1	1	13	164	8	14	201	2	8	420	73	1	906
合計		7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475

(3) 月別救急出場件数及び搬送人員

(平成22年)

月別	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	災	難	通	災	動	般	害	損	病	院	の	計
1月	出場件数			1	48	2		92	5	13	393	58	1	613
	搬送人員			1	56	2		86	5	9	353	59	2	573
2月	出場件数	1			48	5		74	1	4	327	64		524
	搬送人員				54	5		70	1	4	294	64		492
3月	出場件数	1	2	3	48	2	1	60		9	360	76		562
	搬送人員		2	2	49	2	1	55		6	339	76		532
4月	出場件数			4	31	1	2	75	5	7	326	76		527
	搬送人員			1	34	1	2	70	5	1	298	76		488
5月	出場件数			1	47	3	2	60		10	334	78		535
	搬送人員			1	51	3	2	56		6	307	78		504
6月	出場件数	1		2	48	2		63	2	7	302	51		478
	搬送人員	1		1	55	2		59	2	5	279	51		455
7月	出場件数			10	69	5	4	94	4	7	327	61		581
	搬送人員			6	79	5	4	89	4	5	301	60		553
8月	出場件数	2		7	58	2	6	121	3	6	419	105	1	730
	搬送人員	2		6	71	2	6	120	3	4	393	104	1	712
9月	出場件数	1		2	52	3	6	87	1	7	324	61		544
	搬送人員	1		1	63	3	7	85	1	3	302	61		527
10月	出場件数				54	2	2	74	3	6	341	74		556
	搬送人員				61	2	2	72	3	2	324	74		540
11月	出場件数	2		3	51	5	2	69	3	6	307	75		523
	搬送人員	3		2	52	5	2	68	3	4	285	75		499
12月	出場件数			1	57	4		85	5	9	387	88		636
	搬送人員				60	4		82	5	7	353	89		600
合計	出場件数	8	2	34	611	36	25	954	32	91	4,147	867	2	6,809
	搬送人員	7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475

月別救急出場件数及び搬送人員

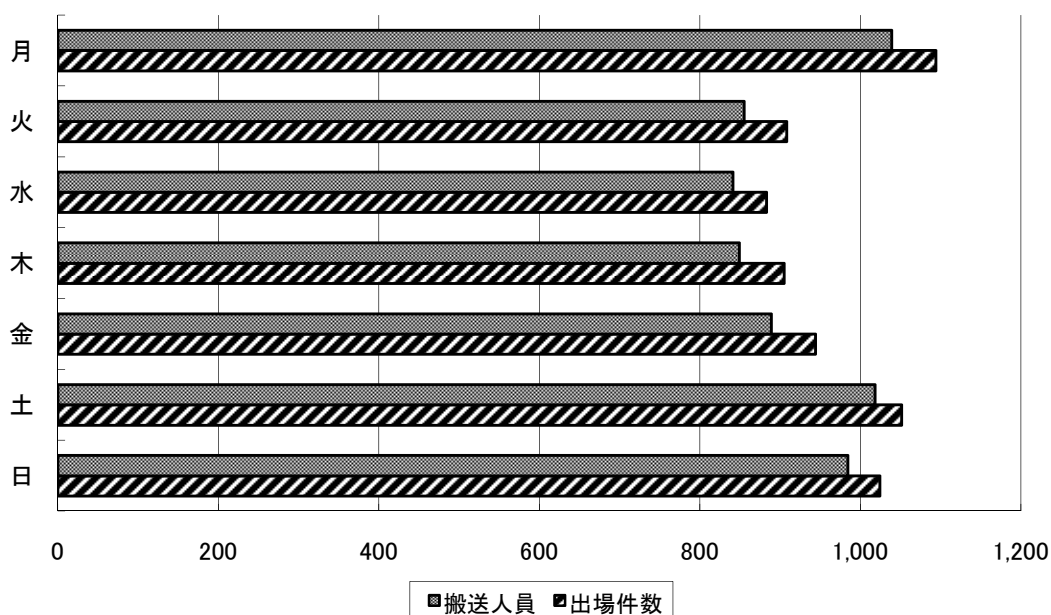


(4) 曜日別出場件数及び搬送人員

(平成22年)

事故種別 曜日別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
月	出場件数	2		4	109	6	1	149	6	19	660	138		1,094
	搬送人員	2		4	113	6	1	142	6	13	614	138		1,039
火	出場件数			5	73	5	3	115	5	17	563	122		908
	搬送人員			4	85	5	3	113	5	11	508	121		855
水	出場件数			1	68	10	2	132	3	13	538	116		883
	搬送人員				82	10	2	128	3	8	492	116		841
木	出場件数	3		3	92	3	2	109	3	7	564	119		905
	搬送人員	3		1	98	3	2	100	3	4	516	119		849
金	出場件数			5	74	3		140	3	13	568	138		944
	搬送人員			3	83	3		130	3	7	521	139		889
土	出場件数	1		12	96	6	4	169	6	10	612	134	1	1,051
	搬送人員			6	106	6	4	160	6	6	588	134	2	1,018
日	出場件数	2	2	4	99	3	13	140	6	12	642	100	1	1,024
	搬送人員	2	2	3	118	3	14	139	6	7	589	100	1	984
合計	出場件数	8	2	34	611	36	25	954	32	91	4,147	867	2	6,809
	搬送人員	7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475

曜日別出場件数及び搬送人員

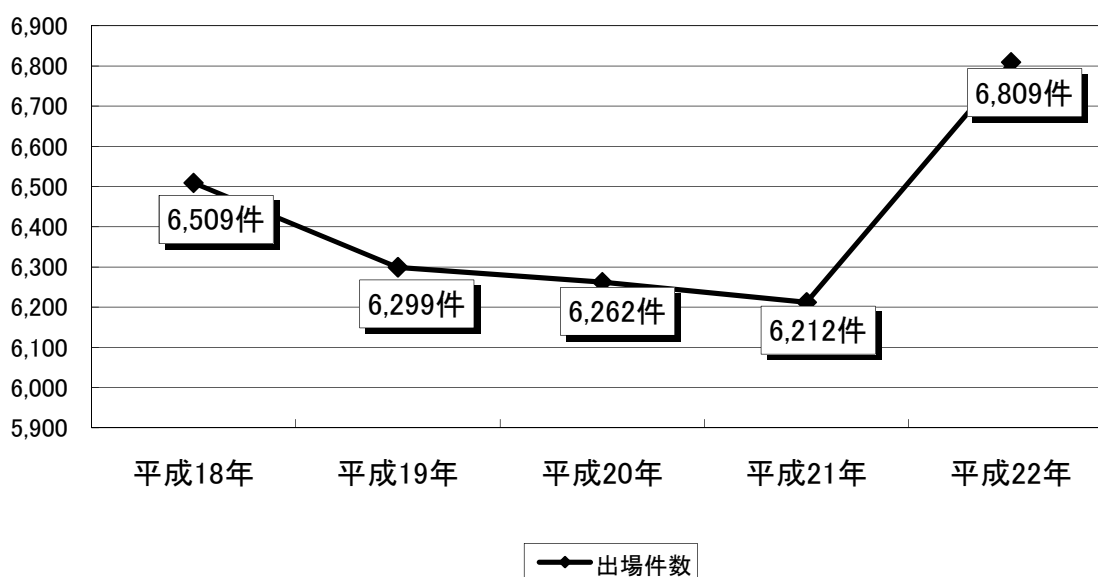


(5) 過去5年間の救急出場件数及び搬送人員

(平成22年)

年	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	災	難	通	災	動	般	害	損	病	院	の	計
		害	害	難	通	害	競	負		行		搬	他	
		害	害	難	通	害	技	傷		為		送		
平成18年	出場件数	9		29	651	23	36	905	22	73	4,183	578		6,509
	搬送人員	9		23	797	23	36	888	25	52	3,979	576		6,408
平成19年	出場件数	10		25	585	41	31	860	28	63	4,089	565	2	6,299
	搬送人員	7		19	738	39	31	828	23	47	3,829	564	3	6,128
平成20年	出場件数	13		31	595	31	29	869	22	82	3,933	652	5	6,262
	搬送人員	14		21	678	31	29	843	19	59	3,709	649	7	6,059
平成21年	出場件数	8	1	24	648	26	19	853	13	83	3,852	684	1	6,212
	搬送人員	7	1	16	749	26	20	818	12	63	3,609	680		6,001
平成22年	出場件数	8	2	34	611	36	25	954	32	91	4,147	867	2	6,809
	搬送人員	7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475

過去5年間の救急出場件数の推移



(6)救急隊員の行った応急処置状況

(平成22年)

区分	事故種別				
	急病	交通	一般負傷	その他	合計
対象人員	3,828	685	912	1,049	6,474
止血処置	0	0	1	0	1
固定処置	1	10	11	1	23
人工呼吸	3	2	0	2	7
心肺蘇生	161	10	10	22	203
酸素吸入	1,706	164	135	522	2,527
気道確保(用手)	239	12	23	28	302
気道確保(器具使用)	60	1	9	5	75
保温処置	3	2	6	9	20
被覆処置	2	2	11	5	20
在宅療法継続処置	2	0	0	0	2
除細動	18	1	0	2	21
静脈路確保	17	2	1	1	21
薬剤投与	6	0	0	0	6
その他の応急処置	0	0	0	0	0
血圧測定	3,594	668	877	983	6,122
聴診器	753	163	103	135	1,154
血中酸素飽和度測定	3,676	678	900	1,024	6,278
心電図	2,172	177	202	571	3,122
合計	12,413	1,892	2,289	3,310	19,904

(7)月別救急講習状況

(平成22年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習								その他の講習	
	普通救命講習				上級救命講習		計		受講人数	回数
	受講人数		回数		受講人数	回数	受講人数	回数		
	I	II	I	II					受講人数	回数
1月	36		2				36	2	173	7
2月	12		1				12	1	46	2
3月	33		3				33	3	85	5
4月									159	4
5月	39		2				39	2	42	7
6月	103	36	6	2			139	8	745	20
7月	59		3				59	3	1,142	35
8月	33	9	5	1			42	6	30	2
9月									706	10
10月	44	4	2	1			48	3	119	7
11月	51		6				51	6	25	1
12月	33	20	3	1			53	4	60	4
合計	443	69	33	5			512	38	3,332	104

2. 救 助

(1) 市町別救助活動状況

(平成22年)

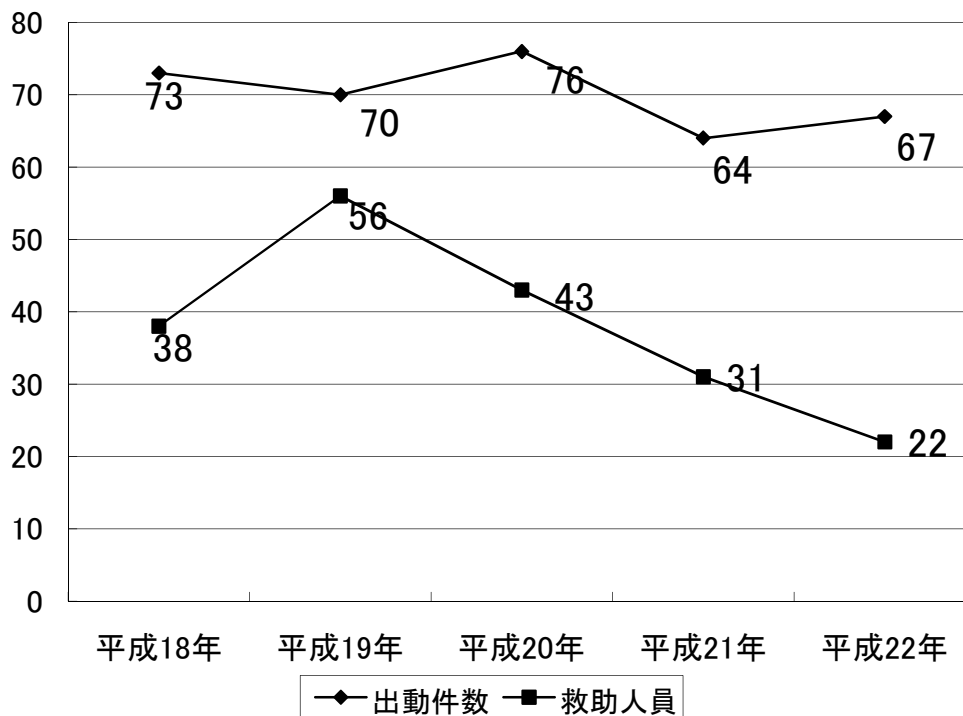
事故種別 市町別		火	交	水	自然	機	建	ガス・	破	そ	計
		災	通	難	災	械	物	酸	裂	の	
館山市	出動件数	2	8	5		1	2			2	20
	活動件数	2	2	2			2			1	9
	救助人員	2	2	2			2			1	9
鴨川市	出動件数		10	6						3	19
	活動件数		4	2						1	7
	救助人員		5	2						1	8
南房総市	出動件数		10	4		1				6	21
	活動件数		2	1						2	5
	救助人員		2							1	3
鋸南町	出動件数	1	2	2							5
	活動件数	1									1
	救助人員										
管 外	出動件数									2	2
	活動件数									2	2
	救助人員									2	2
計	出動件数	3	30	17		2	2			13	67
	活動件数	3	8	5			2			6	24
	救助人員	2	9	4			2			5	22

(2) 過去5年間の救助活動状況

(平成22年)

年	事故種別	火	交	水	自然	機	建	ガス・	破	そ	計
		災	通	難	災害	械	物	酸欠	裂	の他	
平成18年	出動件数		42	12	1	4	4			10	73
	活動件数		23	4		3	1			4	35
	救助人員		26	4		3	1			4	38
平成19年	出動件数	2	40	13	1	3				11	70
	活動件数	2	18	5	1	3				8	37
	救助人員	4	19	6	5	6				16	56
平成20年	出動件数	4	36	14		3	1	4		14	76
	活動件数	4	12	6		2	1	4		9	38
	救助人員	4	16	6		2	1	4		10	43
平成21年	出動件数	2	34	13	1	2	1	1		10	64
	活動件数	2	13	3		2	1	1		7	29
	救助人員	2	14	3		2	1	2		7	31
平成22年	出動件数	3	30	17		2	2			13	67
	活動件数	3	8	5			2			6	24
	救助人員	2	9	4			2			5	22

過去5年間の救助活動状況の推移



(3) 救助隊訓練状況

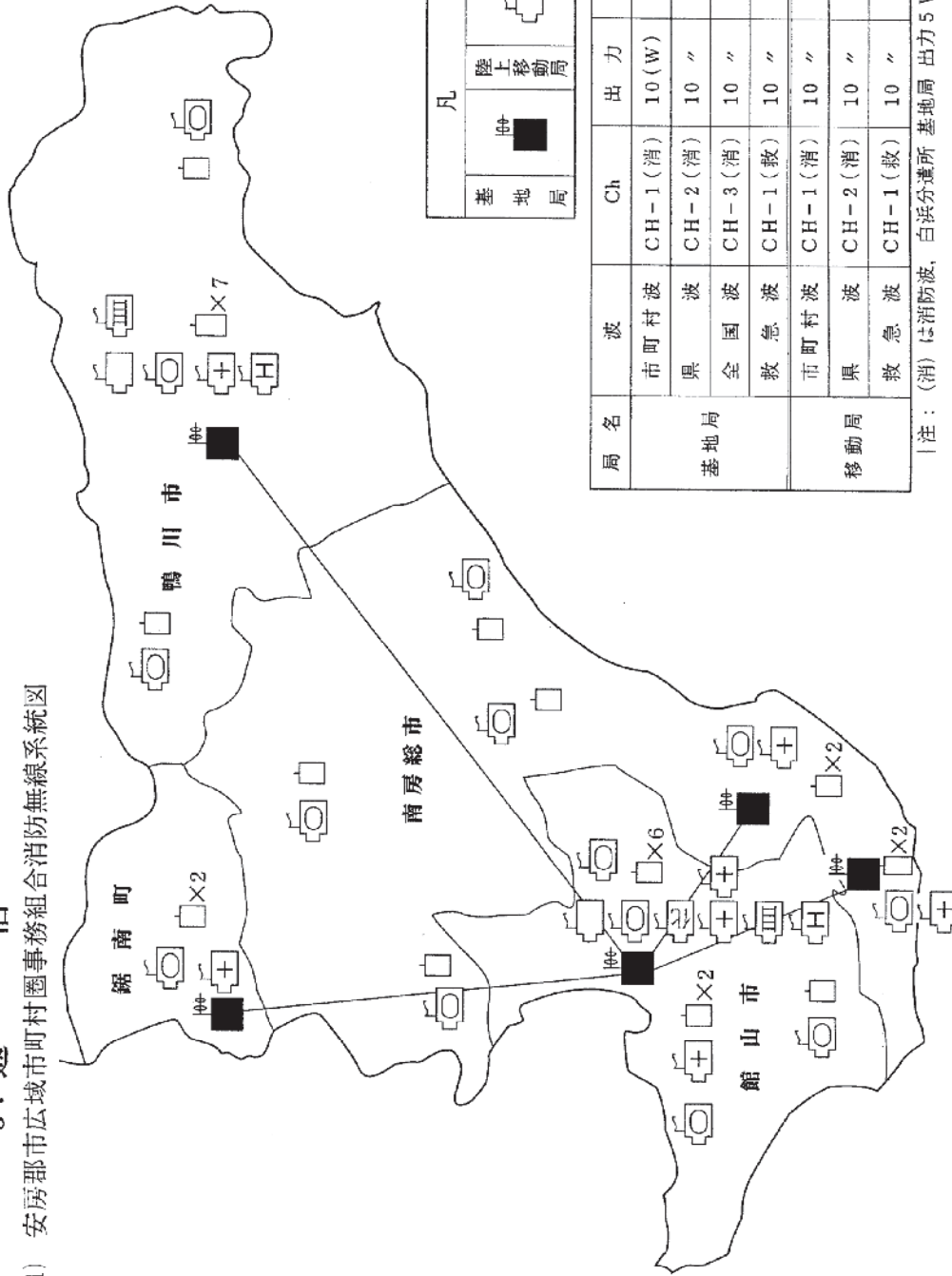
(平成22年)

区分	合計	体力錬成	ロープ訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他の 訓練
合計	664回 3456人 1032時間40分	178回 820人 216時間30分	304回 1623人 549時間30分	14回 79人 26時間30分	58回 332人 100時間30分	17回 91人 26時間00分	93回 511人 113時間40分
1月	35回 177人 61時間00分	15回 57人 23時間00分	4回 20人 10時間00分	回 人 時間 分	8回 54人 17時間00分	回 人 時間 分	8回 46人 11時間00分
2月	37回 169人 44時間10分	13回 40人 14時間00分	7回 39人 9時間30分	3回 15人 4時間00分	8回 42人 10時間00分	回 人 時間 分	6回 33人 6時間40分
3月	28回 137人 47時間10分	9回 37人 16時間00分	7回 35人 12時間30分	1回 5人 2時間00分	2回 12人 4時間00分	回 人 時間 分	9回 48人 12時間30分
4月	117回 590人 185時間00分	31回 153人 38時間00分	81回 410人 142時間00分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	5回 27人 5時間00分
5月	144回 795人 233時間00分	36回 199人 40時間00分	100回 549人 185時間00分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	8回 47人 8時間00分
6月	114回 601人 165時間00分	32回 173人 24時間00分	76回 397人 135時間00分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	6回 31人 6時間00分
7月	50回 228人 73時間00分	16回 53人 23時間00分	7回 35人 12時間00分	6回 30人 11時間00分	5回 28人 8時間00分	5回 26人 4時間00分	11回 56人 15時間00分
8月	44回 210人 72時間00分	9回 28人 14時間00分	7回 34人 13時間00分	2回 10人 5時間00分	14回 72人 25時間00分	3回 17人 5時間00分	9回 49人 10時間00分
9月	20回 108人 31時間30分	3回 13人 4時間00分	4回 24人 9時間00分	回 人 時間 分	6回 34人 9時間30分	1回 6人 2時間00分	6回 31人 7時間00分
10月	24回 129人 38時間30分	1回 5人 1時間00分	1回 5人 2時間00分	回 人 時間 分	9回 50人 15時間30分	5回 25人 10時間00分	8回 44人 10時間00分
11月	25回 158人 40時間30分	6回 32人 7時間30分	8回 58人 16時間30分	回 人 時間 分	3回 20人 5時間30分	1回 5人 2時間00分	7回 43人 9時間00分
12月	26回 154人 42時間00分	7回 30人 12時間00分	2回 17人 3時間00分	2回 19人 4時間30分	3回 20人 6時間00分	2回 12人 3時間00分	10回 56人 13時間30分

※枠内の上段:訓練回数、中段:訓練人員、下段:訓練時間

3. 通 信

(1) 安房郡市広域市町村圏事務組合消防無線系統図



(2) 消防無線呼出名称一覧表

(平成22年)

基地局及び車両名称等	呼出名称
安房郡市消防本部 予防課 査察車 警防課 指揮車 資機材搬送車 携帯帯帯帯帯帯帯	あわしれい 1 あわしき 1 あわしえん 1 あてやま 107 たてやま 108 たてやま 110 たてやま 111 たてやま 112 あわしき 101
○安房郡市消防本部(基地局) 館山1号車(ポンプ車) 館山2号車(水槽付車) 安房梯子1号車(梯子車) 安房化学1号車(化学車) 安房工作1号車(工作車) 館山山救急1号車(高規格救急車) 館山山救急3号車(非常用救急車) 館山10号車(非常用消防車) 三広報車 携帯帯帯帯帯帯帯 携帯帯(梯子車) 携帯帯(工作車) 携帯帯(高規格救急車) 携帯帯(非常用救急車)	あわしょうぼう たてやま 1 たてやま 2 あわはしがく 1 あわか 1 あわこうさく 1 きゆうきゆうたてやま 1 きゆうきゆうたてやま 3 たてやま 10 あわしれい 3 たてやま 101 たてやま 102 たてやま 106 たてやま 109 たてやま 113 たてやま 114
館山消防署西岬分遣所 館山3号車(水槽付車) 館山山救急2号車(高規格救急車) 携帯帯(高規格救急車)	たてやま 3 きゆうきゆうたてやま 2 たてやま 103 たてやま 115
館山消防署富浦分遣所 館山4号車(水槽付車) 携帯帯	たてやま 4 たてやま 104
館山消防署神戸分遣所 館山5号車(水槽付車) 携帯帯	たてやま 5 たてやま 105
○館山消防署白浜分遣所(基地局) 白浜1号車(水槽付車) 白浜救急1号車(高規格救急車) 携帯帯(高規格救急車)	あわしょうぼうしらはま しらはま 1 きゆうきゆうしらはま 1 しらはま 101 しらはま 102
○館山消防署千倉分署(基地局) 千倉1号車(水槽付車) 千倉救急1号車(高規格救急車) 携帯帯(高規格救急車)	あわしょうぼうちくら ちくら 1 きゆうきゆうちくら 1 ちくら 101 ちくら 104
館山消防署和田分遣所 千倉2号車(水槽付車) 携帯帯	ちくら 2 ちくら 102
館山消防署丸山分遣所 千倉3号車(水槽付車) 携帯帯	ちくら 3 ちくら 103
○館山消防署鋸南分署(基地局) 鋸南1号車(水槽付車) 鋸南救急1号車(高規格救急車) 携帯帯(高規格救急車)	あわしょうぼうきよなん きよなん 1 きゆうきゆうきよなん 1 きよなん 101 きよなん 103
館山消防署大掛分遣所 鋸南2号車(水槽付車) 携帯帯	きよなん 2 きよなん 102
○鴨川消防署(基地局) 鴨川1号車(ポンプ車) 鴨川2号車(水槽付車) 安房梯子2号車(梯子車) 安房工作2号車(工作車) 鴨川救急1号車(高規格救急車) 広報車 携帯帯帯帯帯帯帯 携帯帯(高規格救急車) 携帯帯(広報車) 携帯帯(梯子車) 携帯帯(工作車)	あわしょうぼうかもがわ かもがわ 1 かもがわ 2 あわはしがく 2 あわこうさく 2 きゆうきゆうかもがわ 1 あわしれい 2 あわしき 102 かもがわ 101 かもがわ 102 かもがわ 105 かもがわ 106 かもがわ 107 かもがわ 108
鴨川消防署天津小湊分遣所 鴨川3号車(水槽付車) 携帯帯	かもがわ 3 かもがわ 103
鴨川消防署長狭分遣所 鴨川4号車(水槽付車) 携帯帯	かもがわ 4 かもがわ 104

平成22年版 消防年報

平成23年7月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条1087番地の1

TEL 0470-22-2233(代表)

TEL 0470-22-2902(総務課直通)